

放射線診断科

後期研修では、CT、MRIなどの日常診療で最も重視されている画像検査の診断技術を幅広く習得します。症例は豊富で、1ヶ月の検査件数はそれぞれ、1500件、700件に上ります。CTのうち1台はシーメンス社製の dual energy CT であり、冠動脈撮影などの高度な検査にも対応しています。このほか、血管系のIVRや核医学の基本的な知識や手技の習得にも勤めます。造影エコーや特殊なIVR手技、特殊な核医学検査などについては、提携している群馬大学医学部付属病院での研修も可能性です。

当院は、日本医学放射線学会の専門医修練機関(画像診断、核医学、放射線治療)に認定されています。3年以上、専門医総合修練期間または修練期間で放射線科所定の後期研修を収められた場合、放射線科専門医受験資格が取得できます。